

3月町議会報告

町議会議員 常山知子

3月5日～10日の会期で皆野町議会の3月定例会が開かれました。一般質問は3名（新井健司、常山、内海）の各議員が行いました。

町長提出議案は45件（議案29件、承認1件、同意15件）でした。議案は全て可決、承認、同意されました。また、議員提出議案1件も可決されました。



中畦 泰男（下田野沢）
重原 義人（三沢）
田島 一男（三沢）
眞下 一正（三沢）

お出かけタクシー
利用券利用の改善
実現！

質 今回、お出かけタクシーの見直しが行われたと理解していますが、どのような見直しが行われたのか伺います。

答 利用券の使用が半額ではなく、利用者に使用方法を任せることになりました。

この事について、私は何度も質問をし改善を求めました。やっと実現しました。しかし、

温水プール

12月31日で廃止

議案第17号

皆野町勤労福祉センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定

これは、皆野町勤労福祉センター（温水プール）の運営を令和7年12月31日で終了するため提出されました。

議員の反対（2名）賛成（1名）の討論が行われ、採決の結果賛成多数で（6対5）廃止が決まりました。常山議員は条例廃止に反対しました。

新・学校給食センター

建設事業

事業費 9億2千万円

↓ 10億9千万円

（令和7年～8年）に増額

増額となった理由

- 人件費単価の高騰 5%↓10%
- 建設資材の高騰 10%
- 厨房機、空調設備換気、給排水設備の高騰 10%

防災行政無線同報系

システム設備更新工事費

事業費 約1億8千万円

（令和7年～9年）

平成24年～26年度にかけて整備した防災行政無線の機器が耐用年数を迎えるため更新する。（裏面へ）

令和7年度(2025年度)一般会計予算

歳入・歳出 57億4,531万円

前年比15億円増（給食センター建設、防災行政無線更新のため）

歳入

- 町民税 4億5,727万円
個人分 (4億 274万円)
法人分 (5,453万円)
- 固定資産税 5億1,747万円
- 地方交付税 19億4,884万円

歳出 主なもの

- 小・中学校児童生徒用タブレット端末の更新 4,403万円
- 学校給食費の無償化 2,716万円
- 小規模水道水質検査の拡充 363万円
- 防災行政無線システム設備更新 1億7,861万円
- 地域おこし協力隊の委嘱 7,558万円
- 地方創生臨時交付金(3,880万円)を活用した事業(9件)
 - ・ 大学生等を養育する保護者に対して支援金を給付 1,052万円
 - ・ 省エネ家電買い替え助成金 40万円
 - ・ 中小企業省エネ設備導入補助金 400万円
 - ・ 防犯カメラ設置（町内20ヶ所と皆野幼稚園） 602万円

令和7年度(2025年度)特別会計予算

- 国民健康保険 11億1,220万円
- 介護保険 11億4,676万円
- 後期高齢者保険 1億7,777万円

この様に大きな事業を提案する前には「事前に議会に説明を行うべき」と議案審議途中で全員協議会が開かれ、執行部から事業内容の説明が行われました。

常山知子議員の一般質問

5歳児健診の実施を！

質 5歳児健診は小学校入学前の大事な子どもの健診です。現在、町では5歳児健診にかわる「5歳児のびのび相談」を行っていますが、相談にはどのくらい参加がありますか。

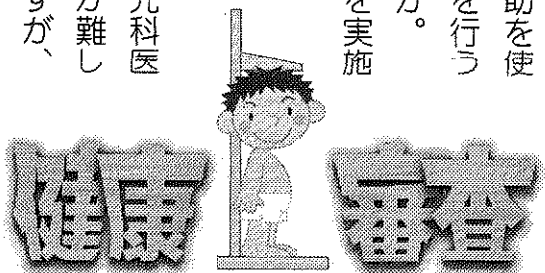
答 42名中40名が参加しています。

質 欠席者に対してはどのような対応をしていますか。

答 訪問なり、役場に来ていただき相談を受ける形をとっています。

質 国からの補助を使って健診の実施を行う考えはありますか。

答 5歳児健診を実施するためには、診断のできる医師の配置が必要となります。小児科医と専門医の確保が難しい状況にあります。



常山議員は再開された議会の中で防災行政無線について、個別受信機を全家庭への設置を求めましたが、希望者のみという答弁でした。



小学校への就学に向け、支援を必要とする子どもの特性に合わせた切れ目のない支援につなげることは非常に重要な事と考えています。国の補助制度を活用し専門医を配置した5歳児健診の実施について検討してまいります。

町の図書室の今後について

質 図書室が狭いため、本が1階や2階、廊下に置いてあり、3ヶ所を探さなければなりません。改善を求めます。

答 1階には主に新着図書を陳列しております。なるべく多くの方の目にとまり、本を身近に感じて頂きたいための配慮です。

質 検索端末機がないため本を探すのに時間がかかります。検索端末機の設置を求めます。

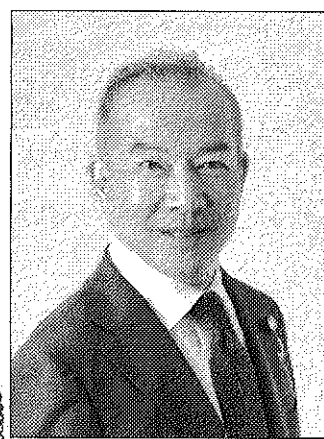
答 検索端末機の設置は考えていません。図書室の利用、図書の貸し出しには必ず職員へのお声かけをお願いしております。その中で検索のお手伝いをさせて頂いております。

質 多くの町民が望んでいる図書館建設の考えを伺います。

答 図書の充実については今後も継続して取り組んでまいります。新たな図書館を建設する考えはありません。新たな施設の建設ではなく既存の施設の活用や機能集約により対応していきたくて考えています。



現場の声で政治を動かす



頼れる年金に
介護サービスの充実
国保税の引き下げ

日本共産党参議院議員

伊藤 岳

引き続き国会へ

介護事業所の空白地域が広がる背景には昨年4月からの介護報酬の引き下げがありました。高齢化が進み、いずれは介護事業所のヘルパーさんたちにお世話になることが来ます。そのための介護保険です。

映画「ぼけますから、よろしくお願ひします」にも出てくるヘルパーさん、最初は知らない人が家に入るのをいやがっていたお母さん、いつかは受け入れていました。娘は安心して仕事ができます。私は子ども達に老後の世話は期待していません。ヘルパーさんにお世話になる、そのためには介護事業所が消えてしまつては困ります。

知子のひとりごと



常山知子

3月3日付の赤旗日刊紙に衝撃的な記事が掲載されました。

「広がる訪問介護の空白地域」
全国の訪問介護事業所ゼロが107町村、1ヶ所が272市町村（昨年12月末時点）

埼玉県内では事業所ゼロは東秩父村、1ヶ所は越生町、鳩山町、横瀬町とありました。事業所ゼロの地域に高齢者は14万人超とありました。

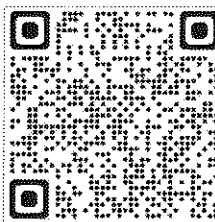
新しい時代を前進させる

市民と野党の共闘を！

生活・法律相談

お気軽にご相談ください

常山知子 電話62-6733



又は62-6733
常山まで

しんぶん赤旗見本紙
(無料)の申し込みは
こちらから